



小1の三男 泣く理由を話さない

男の子3人の母です。小学1年の三男が、泣いても理由を話しません。いくら聞いても答えようとせず、対応に困ってしまいます。兄弟げんかなどが原因で泣いているのであろうと推測できる場合もあるのですが、自分から説明しようとしません。よくしゃべる子ではありませんが、ゲームをしていて楽しいときなどはよく話すので、言葉が遅いわけでもないようです。友人宅の小学3年の男の子も、泣いている理由を聞いても「絶対話さない」と言うそうです。「気持ちや状況を言葉にすることが大切」と聞くのですが、話したがる場合はどうするのでしょうか。

先生、教えて！

子育て・教育相談コーナー



仙台市若林区

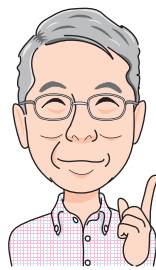
40代・主婦

からの質問

●回答してくれた人

本間 博彰さん

ほんま・ひろあき 静岡市出身。医学博士。宮城県子ども総合センター所長などを歴任。東日本大震災後は被災地の子どもたちの心のケアにも従事。2018年から星総合病院(郡山市)精神科部長。



泣くときの感情にはいろいろな意味が込められています。「楽しい」「うれしい」などの感情は心身がうまくいっているときに湧き上がり、誰にとっても出しやすいものです。

疲れがあったりうまくいかなかったりすると「悲しい」「つらい」といった感情が形成されますが、子どもにとってこの思いにしっかり気づき、言葉で取り出すのは難しいようです。大人でも言葉で表すのは結構、難しいことです。

小さい子はよく泣きます。本人もなぜか分からず泣いていることがあります。いっぱい泣いて、少しずつ心の中のものもやもやした感情が分かってくるようになります。

気持ち察して声掛けを

成長すると泣く以外のことができるようになります。悔しがめる、相手だけでなく自分にも腹を立てる、といった感じをつかめるようになります。もちろん泣くことで不快な感情が減り、多少楽になるので、救いにもなります。泣くことは抱えている問題の解決手段になります。

泣く理由を言わないのは幼い頃のようにただ泣いているだけかもしれないし、自分でも理由が分からないためかもしれません。まずはしばらく寄り添い、気持ちを察し「悲しいみたいだね」などと声を掛けるくらいでもいいと思います。次の段階で「困ったことがあったら聞かせてね」と話しやすくしてあげると良いのではないのでしょうか。

このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。元教員や学習塾経営者、小児科医、精神科医らが、紙面上で悩みにお答えします。メールまたは郵送で相談をお寄せください。

▷記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▷宛先 〒980-8660 河北新報社子ども新聞係。メールアドレス kyopro@po.kahoku.co.jp